allcinema

ショウ・ボート（1936）

SHOW BOAT

メディア 映画
ジャンル ミュージカル
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 113分
初公開日 1936/11
公開情報 劇場公開

【解説】

エドナ・ファーバーの原作をＯ・ハマースタイン２世が台本化と作詞をし、Ｊ・カーンが曲をつけたミュージカルの、２９年版に続く二度目の映画化作品。前作や舞台と同様、Ｈ・モーガンが当たり役の混血娘のジュリーを演じている。素晴らしいブルース“Can't Help Lovin' That Man”も歌ってくれる。やはり舞台で黒人召使い役を演じ、圧倒的なボリュームの低音で世界中の評判をとったＰ・ロブソンの“O'l Man River”は本作の白眉で、比類なき名唱だと思う。ヒロインのＩ・ダンも再演版持ち越しのキャスト。ミシシッピ川をゆく劇場船上に、二つのロマンスを交錯させて描く。この大河メロドラマを、ホラー映画の第一人者Ｊ・ホエールが、確固たる人間的視点を以て、斬新な映像スタイルで描く。“２０世紀伝説の黒人スター”と呼ばれたロブソンが、作品の中にしっかりと仁王立ちしている。３０年代のこの頃の方が、'５０年代初頭の三作目製作時より、ずっとリベラルだったのだ。

【クレジット】

監督	ジェームズ・ホエール	James Whale
製作	カール・レムリ・Ｊｒ	Carl Laemmle Jr.
原作	エドナ・ファーバー	Edna Ferber
脚本	オスカー・ハマースタイン二世	Oscar Hammerstein II
撮影	ジョン・Ｊ・メスコール	John J. Mescall
	ジョン・Ｐ・フートン	
振付	リロイ・プリンツ	LeRoy Prinz
音楽	ジェローム・カーン	Jerome Kern
	ヴィクター・バラヴァリー	
出演	アラン・ジョーンズ	Allan Jones
	アイリーン・ダン	Irene Dunne
	ヘレン・モーガン	Helen Morgan
	ポール・ロブソン	Paul Robeson
	チャールズ・ウィニンガー	Charles Winninger
	ハティ・マクダニエル	Hattie McDaniel

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.